

全学共通科目統合科学科目群 「統合科学」 (後期開講)

本学大学院には文理にまたがる学際領域を対象とするいくつかの研究科があり、広い基礎知識の上に専門的研究を展開していますが、文系、理系のいずれかに特化した領域を対象とする場合でも、異分野の批判的視点からそれぞれの研究を見詰め直す能力を養っておく必要があります。

そのような能力の涵養を目指すのが統合科学科目群であり、統合科学分野、環境分野、森里海連環学分野など、異なる視点から授業を提供します。

自然災害の科学

持続可能な地球社会をめざして

閉じた地球で生きる

異分野の専門家との対話を通じて課題解決をめざす 文理融合型アクティブラーニング科目

中でも「統合科学」が目指すところは次の3つです。

1 現代社会が直面し、早急に解決策を探求する必要がある諸課題を対象とした対話を基本とする発見的授業

2 思い込みや決めつけ、あるいは置かれた社会や時代の空気に囚われない、客観的データに基づいた合理的思考法を獲得する授業

3 様々な学問分野を横断する課題に取り組み、自らが専攻しようとする学問分野の専門的知識・能力を高めるだけでなく、他の学問分野の専門家とも対話することで全体的な解決を模索する授業

文系、理系双方の教員を交えた対話型授業を通して多元的な視点からの対象の考察法を習得します

エネルギーを取り巻く環境

生命と社会

地球環境と人類とのバランス

環境

社会